

明治大学 国際教育センター主催 2023 年度国連ユースボランティア・プログラム募集要項

【注意】新型コロナウイルス感染症等の状況により、募集後に派遣を取りやめることがあります

2022 年 12 月 8 日

プログラム概要

国連ユースボランティアは、世界の平和と開発を支援するための国際機関である「国連ボランティア計画 (UNV: United Nations Volunteers)」との協定に参加する日本のコンソーシアム大学*が連携して、学生を開発途上国へボランティアとして派遣するプログラムです。国連ユースボランティアとして派遣される学生は、開発途上国の国連事務所、政府機関または NGO などに派遣されます。ウェブサイトやポスター作成などの広報活動やプロジェクト運営支援などを通じて、教育、保健衛生、環境、ジェンダー、貧困削減などの活動に携わります。派遣が確定した学生に対し、明治大学から UNV を通じて航空券、現地滞在費などの手当てが支給されます。

*関西学院大学、明治学院大学、明治大学、立教大学の 4 大学

目的

開発途上国が抱える様々な問題を改善するため、多様なボランティア活動に従事することを通じて、国際社会や異文化理解に関する知識に加え、業務に従事するための外国語力、状況把握力、主体性、柔軟性、問題発見能力など、グローバル人材に必要な素養を身につけることを目的とします。

派遣先(2023 年 3 月中旬公開予定) ※詳細は各派遣国の業務指示書(DOA)を参照

派遣先は、国連ボランティア計画 (UNV) をはじめとする国連諸機関。派遣国・活動内容は **2023 年 3 月中旬** 頃に公開予定です。DOA と呼ばれる「業務指示書 (Description of Assignment)」に基づき、各機関のスタッフや現地の人々とともに活動に従事します。

これまでの派遣先国(派遣期間)は、ホームページ(https://www.meiji.ac.jp/cip/chouki_kaigaijisshu/index.html)に公開している業務指示書(DOA)を参照してください。

※業務は英語環境で行うことが原則とされていますが、派遣国の公用語(簡単な日常会話程度)が話せることが望ましいです(業務が円滑に行えます)。

派遣期間

2023 年 9 月末頃 ～ 2024 年 2 月末頃 (約 5 か月間)

応募資格

- 派遣時に 20 歳以上 26 歳未満の学部 2 年生以上であること。大学院生は参加不可。
(派遣される年の 9 月 1 日時点で 20 歳以上であること。応募は 1 年生から可。)
- 開発途上国の厳しい異文化環境において生活する上で心身ともに健康上の問題がないこと及び困難な状況に対応できる能力を有すること。
- 派遣終了後(大学卒業後も含む)も、国連ユースボランティア事業及び本学の外国留学に関する広報活動、各種調査等への協力が同意ができること。
- 以下のいずれか一つの英語能力を満たすこと (受験日 2021 年 5 月以降)。
【TOEFL ITP(R) 500 点、TOEFL iBT(R) 61 点、TOEIC(R) 630 点、IELTS 5.0 点】
- 基本的な PC スキル (Word/Excel/PowerPoint) を有すること。

6. 本プログラムの募集・選考及び実施に係る全てのスケジュールに参加ができること。
(渡航前国内研修及び事前・事後学習に欠席をした場合、プログラムの参加を認めないことがあります。)
7. 開発途上国へ2週間以上の渡航経験(留学・在住)を持つことが望ましい(選考の際に、優先されます)。
8. ボランティア経験があることが望ましい。
(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う本プログラムの留意事項は、下欄(「新型コロナウイルス感染症に関するプログラム実施上の注意事項」)を参照すること。)

履修条件

「長期海外実習」の学習効果を高めるため、派遣前に実務研修を行う「海外実習課題研究(国連ユースボランティア・プログラム)」を同時に履修しなければならない。本プログラムは休学での参加は認めません。

※成績の付与は2023年秋学期分として行われます。2023年秋学期にはこの他の科目の履修はできませんので、2023年度に卒業を考えている者は、自らの単位修得状況と2023年度中の履修計画を確認し、卒業の可能性を事前確認の上で申し込んでください。なお、参加確定後の派遣辞退は認められません。

単位の付与について

単位の付与(学部卒業要件に含めて履修又は卒業要件外科目として履修)については、各所属学部事務室に確認してください。

科目(単位数)

グローバル人材育成科目 「長期海外実習」(8単位) 「海外実習課題研究」(4単位)

募集人数

若干名 (学内選考による推薦の後、UNV 選考により、1名の派遣者が確定されます)

選考方法

1. 学内選考: 書類選考、面接選考(書類選考を通過した応募者のみ面接を行う)
<留意点> 明治大学は、プログラムへの参加に適正であると判断されるものを派遣候補者として UNV に推薦します。学内選考内容、合否結果に関する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください。
2. 国連ユースボランティア計画(UNV)による選考: 書類選考、ビデオ面接、電話インタビューなど
<留意点> 学内から若干名を推薦した後、UNV から割り当てられた本学の「専用枠」(1名)の選考が行われます。この「専用枠」で選考合格者が出なった場合にのみ「予備専用枠」(1名)による選考が行われます。また、自動的に「予備専用枠」への選考に移るのではなく、本人が希望した場合のみ選考を受けることとなります。あらかじめご了承ください。なお、「専用枠」と「予備専用枠」は異なる国・派遣先機関となることがあります。UNV による選考の詳細(選考日時、実施方法、結果報告等)は、推薦者へ直接連絡があります。

業務内容

持続可能な開発目標、通称「グローバル・ゴールズ」(※)達成に貢献するために以下のような活動を行います。

- Web サイト構築／運営
- 広報媒体作成
- 動画・画像編集
- 社会調査アシスタント
- プロジェクト運営アシスタント など



※<https://www.jp.undp.org/content/tokyo/ja/home/sustainable-development-goals.html>

参加費用

下記の①～⑤の費用は、明治大学から「国連ボランティア計画(UNV)」を通じて支給されます。

- ① 往復渡航費
- ② 住居費
- ③ 現地生活費 ※現地の人と同等程度の生活を営むに足りる金額が支給されます。国ごとに定めた生活費が毎月現地銀行口座に入金されます。
- ④ 国連健康保険
- ⑤ 準備金(滞在ビザ申請料及び荷物配送費等の一部)

下記の⑥～⑩は、自己負担となります。

- ⑥ 渡航前国内研修費(3万5千円程度)※2023年8月上旬及び下旬に国内研修合宿実施予定
- ⑦ 渡航前国内研修の交通費・宿泊費・教材費(関東会場及び関西会場で実施予定)
- ⑧ 明治大学が指定する海外旅行保険
- ⑨ 派遣先国渡航にあたり、外務省海外安全情報により必須及び必須に準じると指定される予防接種の費用
※予防接種の種類は派遣される国により異なります。
- ⑩ その他、出入国のために必要な費用

応募方法(応募フォームに入力後、申請書等のファイルをアップロードする)

1. 応募に必要な提出書類を予め準備する。
2. 下記募集期間内に、①応募フォーム(<https://forms.office.com/r/56n7gcQhEq>)に必要事項を入力する。
3. 「応募フォーム」内にある指定 URL サイトへ「提出書類」のファイルを全てアップロードする。

応募期間

2023年1月10日(火)～1月16日(月)17:00 厳守

如何なる理由でも応募期限を過ぎての書類受付はいたしません。

■ 提出書類

提出書類	備考
<input type="checkbox"/> 【長期海外実習】国連ユースボランティア・プログラム学内申請書	必要事項をすべて記入し、3 か月以内に撮影された証明写真データ(カラー、4cm x 3cm)を貼付すること。
<input type="checkbox"/> 【長期海外実習】国連ユースボランティア・プログラム志望動機書	それぞれの問いに対し、指定された字数以内で記述をすること。
<input type="checkbox"/> 成績通知表(2022 年度春学期の成績まで反映されたもの)	Oh-o!Meiji よりダウンロードしたもの。
<input type="checkbox"/> 英語能力試験のスコアコピー	2021 年 5 月以降に受験したもののみ有効。 応募資格に記載のスコアを有していること。 (スコア提出期限は 3 月 16 日 (木) 17 時)
<input type="checkbox"/> 【長期海外実習】国連ユースボランティア・プログラム参加申込誓約書(提出用)	本人及び保証人による署名・捺印がされていること。

■ 問合せ先

明治大学国際教育センター(国連ユースボランティア・プログラム担当)
kokusaik@meiji.ac.jp

応募から帰国までのスケジュール(予定)	
2022年12月8日(木)	募集要項公開
12月23日(金)	募集説明会実施
2023年1月10日(火)～1月16日(月)	学内申請書類提出期間【締切:1月16日(月)】17:00 ※英語能力試験のスコアコピー【締切:3月16日(木)】17:00
3月10日(金)	学内書類選考 通過者発表
3月中旬	2023年度派遣先・業務指示書(DOA)公開
3月23日(木)15:00～ (※和泉キャンパスで実施予定)	学内面接選考 実施 原則、和泉キャンパスにて対面で行う。(詳細は書類選考結果発表時に通知する)
3月下旬	派遣候補者発表
4月中旬	英文履歴書(CV)、参加動機等提出締切日 詳細は候補者に別途通知する。
4月下旬	UNV ロスター・システム(My Profile)登録
5月中旬～	UNV による選考 UNV 本部及び現地事務所採用担当者による書類選考及び電話インタビューを行う(派遣国(ポスト)によって選考方法が異なります)。
5月下旬	UNV による採用結果通知 各候補者は合否結果を明治大学担当者に必ず報告すること。
6月中下旬	渡航準備開始
7月上旬・9月上旬	事前学習「海外実習課題研究」(100分×全2回) (対象:本学からの派遣決定者のみ)
8月中 (合計10日間:東京5日間、 関西学院大学5日間を予定)	派遣前国内研修 (10日間) (対象:連携校からの派遣予定者全員) 国連概論、PCスキル(Web、画像、動画編集)、教育開発論、国際紛争論、災害復興論等の講義
9月下旬	渡航
2024年2月下旬	帰国
2月下旬～3月上旬	事後学習(学内報告会)「海外実習課題研究」 (対象:本学からの派遣決定者のみ)
3月中旬(予定)	帰国報告会(UNV 連携校合同活動報告会)

留意事項

- 本学からの推薦は、国連ユースボランティア・プログラムへの参加決定を保証するものではありません。
- <応募時>
 - ・本プログラム参加については事前に保護者とよく相談し、同意を得てから応募してください。また、学内推薦が決定した後、辞退は認められません。プログラムの条件や詳細をよく確認の上、応募をお願いします。
 - ・当プログラム募集・選考に関する連絡:Oh-o!Meiji またはメールで行いますので、確認をしてください。

■ <UNV への参加決定後>

- ・参加者が作成した英文履歴書及び選考時提出書類等を、本学に共有いただくとともに、次年度の学内での募集等のために本学が活用することに了承いただきます。
- ・応募にあたって提出していただいた個人情報は、当プログラムの実施及びこれらに付随する事項を行うために利用し、また、当プログラムを実施する関係諸機関に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。
- ・国際教育センター主催の各種オリエンテーション等での発表や明治大学が発行する出版物等へ留学体験記の寄稿にご協力いただきます。

新型コロナウイルス感染症に関するプログラム実施上の注意事項

■ 新型コロナウイルス感染症等によるプログラム実施について

当プログラムは現地UNオフィスへの赴任を前提に募集を行いますが、新型コロナウイルス感染症等の影響により、プログラムの一部または全ての期間をオンラインで活動することになる可能性があります。なお、参加決定後、オンラインプログラムになったことを理由にプログラムの参加を辞退することは認めません。

現時点で想定し得る実施形態は以下の通りです。

- a. 現地赴任(渡航条件が任期開始～終了まで整っている場合)
- b. オンライン+現地赴任(渡航条件が任期の途中で整った場合)
- c. 現地赴任+オンライン(渡航条件が任期当初は整っていたが、任期の途中で悪化し帰国する場合)
- d. オンライン+現地赴任+オンライン(上記 b と c の両方が起きた場合)
- e. オンライン(結果的に、渡航条件が整わず任期を終える場合)

■ 現地派遣の条件について

外務省海外安全情報の危険情報及び感染症危険情報レベルにおいて、派遣国の危険レベルが「レベル1」以下でなければ、原則、派遣は行いません。また、同レベルが「レベル2」に上がった場合には、原則、帰国となります。

■ オンラインでの活動について

オンラインでの活動は、「その活動内容が明示され、業務遂行上の使用言語は『英語』であること」が活動としてみなされる条件となります。その場合は、オンラインでの活動であっても、派遣時と同様に生活費等の支給がなされます。なお、オンラインでの活動環境について参加者本人自身が確保したり、現地オフィスとの時差の影響等に伴う支障については参加者自らで解決する必要があります。

■ 新型コロナウイルス感染症禍における派遣に係る費用負担について

新型コロナウイルス感染症等に伴う、出入国制限や検査費用等、参加にあたって発生する費用は、原則、全て参加者の自己負担となること、また、緊急帰国が必要となった場合の帰国費用についても自己負担が原則であることを了解した上で応募を行ってください。

■ オンラインでの活動時における授業履修について

オンラインでの活動となった場合でも、派遣時と同様のミッションが派遣先機関より課されることを前提としているため、当プログラムに係る授業以外、本学における授業履修は認められません。

採用の決定

2023年度国連ユースボランティア・プログラム参加が決定した学生を対象に、記載の選考方法に基づき、採用を決定します。

学内における書類選考および面接選考の可否結果は、Oh-o!Meiji またはメールで応募者へ通知し
明治大学 国際教育センター

ます。UNV による派遣候補者採否の結果は、5 月下旬頃に直接本人へ通知し、採用者にはその後の手続きについても、その際に案内いたします。

問い合わせ:

明治大学国際教育センター(国連ユースボランティア・プログラム担当)

kokusaik@meiji.ac.jp

以上